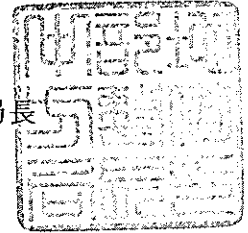




国部整企画第 89 号
平成 22 年 11 月 30 日

長野県知事
阿部 守一 殿

国土交通省 中部地方整備局長
富田 英治



直轄事業の事業計画（長野県関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局におきましては、平成 23 年度概算要求事業計画等のうち、貴県関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 企画第一係
（河 川）河川部 河川計画課 計画第一係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係

平成23年度概算要求河川関係予算に係る長野県事業内容等

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H22年度当初(百万円)		H22年度事業内容	H23年度事業内容	H23年度事業 進捗見込み (億円)
			工事関係費	負担額 ^(注)			
河川事業			1,304.7	449.9			
河川改修費			526.0	175.3			
一般河川改修			526.0	175.3			
天竜川上流	直轄管理区間 L=126.8km (橋梁架替他)	天竜川水系 686	526.0	175.3	伊南地区 護岸根固工 L=300m 田島地区 旧橋梁撤去 伊南地区詳細設計 1式 電気通信施設等整備 1式 等	飯田・伊南地区 護岸根固工 飯田・伊南地区詳細設計 電気通信施設等整備 等	2~7
河川激甚災害対策特別緊急事業費			688.7	229.6			
天竜川上流	河道掘削、護岸、根固工他	天竜川水系 686	688.7	229.6	護岸根固工 L=250m、河道掘削 V=43千m3 橋梁補強詳細設計 1式 等	—	—
総合水系環境整備事業費			90.0	45.0			
天竜川水系	天竜川・三峰川レキ河原再生 1式	99	90.0	45.0	天竜川・三峰川地区:州の切り下げ25千m3、樹木伐開35千m3、 モニタリング調査1式等	州の切り下げ、樹木抜開、モニタリング調査 等	~0.9
ダム事業			1,592.3	526.0			
堰堤改良事業費			1,450.3	483.4			
天竜川小渋ダム	排砂設備、堆砂掘削	144	1,450.3	483.4	土砂バイパストンネル整備 環境調査 等	土砂バイパストンネル整備 環境調査 等	16~18
河川総合開発事業費			142.0	42.6			
三峰川総合開発事業	美和ダム再開発 堆砂土砂掘削、洪水バイパストンネル、 分派堰、湖内堆砂対策施設等	500	142.0	42.6	湖内堆砂対策施設実証実験、環境調査等	別添資料参照	
砂防事業			5,611.7	1,870.6			
砂防事業費			5,164.5	1,721.5			
天竜川	流域面積 A=1,332km ²	1,526	3,777.5	1,259.2	藤沢川第1砂防林、女沢川砂防堰堤、山室第2砂防堰堤、大久保谷川砂防堰堤、初ノ沢砂防堰堤、大河原床固工群、釜沢砂防堰堤群改築、七釜第2砂防堰堤、女高山腹工、持社沢砂防堰堤、太田切床固工群、黒川第4砂防堰堤、中田切第4砂防堰堤、与田切床固工群、唐山沢砂防林、片桐松川床固工群、梶谷第4砂防堰堤、尾尾余ヶ沢砂防堰堤、伊ノ木沢砂防堰堤、砂防堰堤設計業務、用地取得A=25.1ha、補償工事3件 等	藤沢川第1砂防林、女沢川砂防堰堤、山室第2砂防堰堤、大久保谷川砂防堰堤、初ノ沢砂防堰堤、大河原床固工群、釜沢砂防堰堤群改築、七釜第2砂防堰堤、女高山腹工、持社沢砂防堰堤、太田切床固工群、黒川第4砂防堰堤、中田切溪流保全工、与田切床固工群、唐山沢砂防林、片桐松川床固工群、尾尾余ヶ沢砂防堰堤、伊ノ木沢砂防堰堤、砂防堰堤設計業務、用地取得、補償工事 等	6~45
木曾川	流域面積A=538km ²	3,853	1,387.0	462.3	北股沢床固工群、大沢第1砂防堰堤、越百川第3砂防堰堤、丸山沢第1砂防堰堤、馬場沢第1砂防堰堤、額付川第2砂防堰堤、砂防堰堤設計業務、用地取得A=2.5ha 等	北股沢床固工群、大沢第1砂防堰堤、越百川第3砂防堰堤、丸山沢第1砂防堰堤、馬場沢第1砂防堰堤、額付川第2砂防堰堤、砂防堰堤設計業務 等	4~17
地すべり対策事業費			447.2	149.1			
入谷地区	地すべり防止区域面積 A=138ha	122	303.6	101.2	集水井8基、用地取得A=0.1ha 等	集水井、集水ボーリング、横ボーリング 等	2~4
此田地区	地すべり防止区域面積 A=88ha	117.7	143.6	47.9	集水井1基、用地取得A=0.1ha 等	集水ボーリング 等	1~4
合計			8,508.7	2,846.5			

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合があります。

「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

ダム建設事業について

平成22年8月末に行った平成23年度の概算要求時点においては、検証が始まっておらず、また検証の基準も定まっていない段階であり、検証に関する流動的な要素が存在する状況であったことを踏まえ、あくまで仮置きではありますが、下記の考え方に基づいて要求をしております。なお、ダム建設事業の国費計（業務取扱費を除く）として、対前年度比0.92程度を見込んでおります。

現時点においても、平成22年9月27日の「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」におきまして個別ダム事業の検証の基準となる「中間とりまとめ」が示されたばかりであり、個別ダム事業の検証に関する流動的な要素が存在する状況は変わっておりません。

以上のことから、現段階で個別ダム事業の要求額を公表することは差し控えることとしております。

なお、個別ダム事業の予算額については、今後可能な限り検証の動向を見極めた上で、政府予算案が提出される年末や、実施計画が確定する年度末の各時点において、判断されるものと考えております。

【平成23年度におけるダム建設事業の要求の考え方】

- 検証の対象とせず、継続的に事業を進めることとしたダム事業については、計画的に事業を進捗させる。
- 検証対象としたダム事業については、引き続き、「新たな段階に入らない」との方針を基本としつつ、個別ダムの検証結果を踏まえ適切に対応する。

平成23年度概算要求 道路関係(直轄) 長野県

改築事業(事業評価対象事業)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成22年度当初		H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道19号	桜沢改良	L=2.1km	60	90	30	・橋梁詳細設計 ・水文調査 ・用地買収 A=8400m2	・<用地買収 A=5,000m2> ・<水文調査> ・<環境調査>	- ~ 1億円程度	用地進捗率: 約26% 事業進捗率: 約5%
国道153号	伊南バイパス	L=9.2km	412	1,600	533	【本郷地区】 ・橋梁上部工 L=685m 【飯島地区】 ・用地買収(再取得) ・移転補償 ・工事用道路設計 【田切地区】 ・改良工 L=1000m ・橋梁下部工 N=6基 ・用地買収(再取得)	【本郷地区】 ・橋梁上部工 L=685m 【飯島地区】 ・用地買収(再取得) ・移転補償 【田切地区】 ・橋梁上部工 L=281m ・橋梁下部工 N=6基 ・改良工 L=1,000m ・用地買収(再取得) ・<橋梁下部工 N=2基>	供用必要額 27~35億円程度	用地進捗率: 約100% 事業進捗率: 約51% 上伊那郡飯島町本郷~上伊那郡飯島町飯島 L=2.4km(2/4) H24供用予定
国道474号	三遠南信自動車道飯橋道路	L=22.1km	1,354	1,950	650	【天龍峡IC~飯田東IC】 ・改良工 L=2000m ・橋梁上部工 L=122m ・橋梁下部工 N=1基 ・跨道橋下部工 N=1基 ・用地買収 A=5,800m2 【飯田東IC~喬木IC】 ・道路予備設計	【天龍峡IC~飯田東IC】 ・<橋梁下部工 N=1基> ・<改良工 L=1,000m> ・<用地買収 A=1,200m2> ・<移転補償> ・<水文調査> ・<環境調査> ・<埋蔵文化財調査> 【飯田東IC~喬木IC】 ・<水文調査> ・<環境調査> ・<道路予備設計> ・<橋梁予備設計> ・<トンネル予備設計>	- ~ 25億円程度	用地進捗率: 約82% 事業進捗率: 約57%
国道474号	三遠南信自動車道青崩峠道路	L=13.1km	930	280	93	・地質調査 ・水文調査 ・環境調査 ・工事用道路等設計	・<改良工 L=100m> ・<用地買収 A=19,000m2> ・<地質調査> ・<水文調査> ・<環境調査> ・<トンネル詳細設計>	- ~ 3億円程度	用地進捗率: 約0% 事業進捗率: 約27%
計				3,920	1,307				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) H23年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成22年11月時点

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正投入時点である。

(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成23年度概算要求 道路関係（直轄） 長野県

改築事業（事業評価対象外事業）

（単位：百万円）

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成22年度当初		H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道19号	栈改良	L=2.7km	156	2,450	817	<ul style="list-style-type: none"> ・栈トンネル工 L=947m ・改良工 L=500m ・橋梁上部工 L=210m ・橋梁下部工 N=4基 ・用地買収 A=1500m² ・水文調査・環境調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・栈トンネル工 L=947m ・橋梁上部工 L=210m ・橋梁下部工 N=4基 ・改良工 L=500m ・移転補償 ・水文調査 ・環境調査 	18～21億円程度	用地進捗率：約97% 事業進捗率：約87% 木曾郡上松町上松～木曾郡上松町北上条 L=2.0km (2/2) H25供用予定
計				2,450	817				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) H23年度予定事業内容のうちく>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成22年11月時点

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正投入時点である。

(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成23年度概算要求 道路関係(直轄) 長野県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(一種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成22年度当初		H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道19号	島の平下線交差点改良	1箇所	1.4	42	14	・調査設計	・工事	4~5億円程度	・事業進捗率約92% ・平成23年度完成予定
一般国道19号	日義交差点改良	1箇所	1.7	108	36	・工事	—		・平成22年度完成
一般国道19号	桃岡交差点改良	1箇所	9.9	57	19	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・用地買収 ・工事		・用地進捗率約32% ・事業進捗率約85% ・平成24年度完成予定
一般国道19号	贛川視距改良	1箇所	6.2	57	19	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・用地買収 ・工事		・用地進捗率約0% ・事業進捗率約26% ・平成24年度完成予定
一般国道19号	大門交差点改良	1箇所	6.4	60	20	・用地買収 ・工事	・用地買収		・用地進捗率約90% ・事業進捗率約96% ・平成23年度完成予定
一般国道153号	阿智地区事故対策	1箇所	2.4	48	16	・調査設計 ・用地買収	・工事		・事業進捗率約86% ・平成23年度完成予定
一般国道153号	駒場歩道設置	L=0.4km	1.7	69	23	・調査設計 ・工事	・工事		・事業進捗率約55% ・平成23年度完成予定
計				441	147				

(注1) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注2) 備考欄の用地進捗率は、平成22年11月時点。

(注3) 備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正予算投入時点。

(注4) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成23年度概算要求 道路関係(直轄) 長野県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(二種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成22年度当初		H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
一般国道19号	-	-	-	306	153	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供機器(道の駅情報化)、情報収集機器(ITV、無停電対策)、簡易パーキング	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV、無停電対策)	3~5億円程度	
一般国道153号	-	-	-	154	77	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)		
一般国道474号	-	-	-	0	0	-	区画線		
計				460	230				

(注1) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。